

2008年度事業計画書

法人の名称 特定非営利活動法人 アンガージュマン・よこすか

1 事業活動方針

前年度からの事業を継承し、各事業の充実発展を図る。特に「不登校」の子ども達や「ひきこもり」の若者の社会参加を実現する充実した事業を安定的に提供する。子どもや若者が社会参加できる地域環境づくりに貢献するため地域商店街の活性化を願い、はるかぜ書店事業、山形物産交流事業、孫の手事業、これらの事業を若者の社会参加と結び付ける就労支援センターの確立を目指す。そのため多くのNPO団体等及び区市青少年・福祉・保健・教育・労働行政と緩やかで多様な連携をはかる。同時に個人情報保護と情報公開を進め、利用者及びスタッフのメンタルケアの充実と安心と安全を提供できるセーフティーネットづくりを進める。

2 事業内容

(1) 学校外で育つ子ども達及び若者への居場所提供

- ・内容 学校に通っていない子ども及び「ひきこもり」と呼ばれる若者達の居場所作りを進めるフリースペース事業
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース「あばうと」
- ・従事者員数 4名
- ・対象者 「不登校」の児童・生徒と「ひきこもり」の若者 60名 延べ2000名

(2) 学びと教育への様々な不安を解決する支援

- ・内容 学習への支援を通して、「不登校」・発達障害および学習不安を抱く子ども達に学びとコミュニケーションの楽しさを提供する学習サポート事業
- ・日時 通年
- ・場所 当法人学習サポート「ネクスト」
- ・従事者員数 30名
- ・対象者 学習に不安を抱いている児童・生徒・若者 80名 延べ3800名

(3) 「不登校」・「ひきこもり」・子育て・発達障害・教育・社会環境等に関する相談及び情報提供

- ・内容 子どもの成長発達等の相談・カウンセリングのコーディネートセンター事業 子ども・若者・保護者のメンタルケアを最優先できる事業の展開
- ・日時 通年
- ・場所 当法人相談室2か所
- ・従事者員数 3名（臨床心理士含む）
- ・対象者 正会員及び教育・子ども等についてさまざまな悩みをもつ人々 1000名

(4) 「不登校」・「ひきこもり」等のシンポジウム及び講演会の企画運営と各種講座運営

ア) シンポジウム・進路相談会及び講演会の企画運営事業

- ・内容 「不登校」進路相談会企画運営及び「ひきこもり」就労問題等のシンポジウム
- ・日時 シンポジウム2回、相談会8回
- ・場所 県青少年センター及び県民センター、市内会場
- ・従事者員数 4名
- ・対象者 正会員及び一般市民500名

イ) 各種講座運営事業

- ・内容 子ども・若者や保護者のメンタル及び自己開発的な各種講座の運営事業
- ・日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース、はるかぜ書店、商店街等
- ・従事者員数 20名
- ・対象者 正会員及び一般市民 1500名

(5) 「ひきこもり」の若者への支援

- ・内容 「孫の手」事業、山形・地域農業、各講座、ボランティア体験、社会見学、はるかぜ書店及び商店街での就労を通して社会参加等の就労支援を展開し多様

な就労の在り方を支援する上町地区就労支援センター事業

- ・日時 通年
- ・場所 当法人事務所・はるかぜ書店・上町商盛会・県内各地域・山形県
- ・従事者員数 7名
- ・対象者 「ひきこもり」の若者 30名 延べ1000名

(6) 「不登校」「ひきこもり」の保護者のセルフヘルプ活動

- ・内容 親の会・「ひきこもり」の若者の会・アンガージュマン市民の会等の運営
- ・日時 通年
- ・場所 当法人事務所
- ・従事者員数 3名
- ・対象者 正会員及び教育、子ども等についてさまざまな悩みをもつ人々と教育関係者や当法人に関りをもつ方々 600名

(7) 他の市民活動団体との交流活動

- ・内容 他地域の団体との交流により、「不登校」・「ひきこもり」等の支援団体とのネットワークづくりの推進とセイフティーネットワークづくり。
- ・日時 通年
- ・場所 神奈川県内
- ・従事者員数 2名
- ・対象者 若者とその親を支援するNPO7団体、県4課、その他 100名

新年度組織形態

